



令和4年9月1日(木)
練馬区立開進第四小学校
校長 河崎 晃二

開四小だより

9月号

笑顔があふれ 一人一人が輝く 充実した2学期に

校長 河崎 晃二

長い夏休みが終わり、子供たちの笑顔と元気な声もどってきました。

新型コロナウイルス「第7波」という状況下となり、また、コロナ禍で初めて行動制限のない夏休みとなりました。子供たちや各御家庭の皆様の健康状態はいかがだったでしょうか。また、コロナウイルスだけでなく、7・8月と全国的な猛暑の連続で熱中症も心配されてきました。

さらには、集中豪雨により、甚大な被害を受けた地域が非常に多くありました。近年の異常気象や自然災害を受け、災害から尊い命を守るための避難訓練を一層工夫改善し、充実させる必要性を感じました。本校では、いつ起こるかかわからない災害に対して「自分の命は自分で守る」ということを中心に、子供たちの指導を心がけております。

*

さて、夏季休業期間中は、学校では体育館の空調工事及び、それに関わる電気工事が行われました。まだ、完全には終了しておりませんが、工事が終了すれば体育館での活動が快適になります。とても楽しみにしています。また、11月からは、プールの改修工事が始まり、また、校庭や校舎裏に工事車両や資材を置くこととなります、ご不便をおかけすることとなりますがご容赦ください。

そんな中、2学期には大きな行事が多数予定されております。来週からは、6年生の移動教室が始まり、月末には5年生の移動教室があります。2学年が実施できるのは3年ぶりのことです。活動に制限はありますが、子供たちにとって、非常に大きな経験となります。また、場所は同じ岩井ですが、それぞれ活動する内容が少し違っていています。それぞれの学年に応じた充実した活動を計画しています。

10月末には、体育発表会があります。今年も昨年、一昨年度と同様に全力走と表現を分けて、2日間で行います。工事と工事の間のわずかな練習期間ですが、効率よく練習ができよう工夫してまいります。

また、学年ごとには、1、2年生の遠足、3年生以上の社会科見学と、教室以外での活動を多く予定しています。教室では得られない体験を大切しながら活動していきます。

その際、必要な感染対策を講じるとともに、生活様式や約束を確認しながら教育活動における様々な工夫を重ねていきます。そして、主役である子供たち最優先での活動や行事を、ガイドラインに基づき、実施してまいります。子供にとって「楽しい学校」であり、一人一人の「笑顔があふれる」毎日をつくっていくために教職員一同取り組んでまいります。保護者・地域の皆様にも、御理解と御協力を重ねてお願いいたします。